

研究中間報告：

「日本と中国における企業間ネットワークの形成とその効果について
——企業間ストラテジックアライアンスと ICT システムの両面からのアプローチ」

経営学部 杉田俊明 / 知能情報学部 岳五一

本研究チームの研究目的と 2011 年における研究成果について下記の通り中間報告を記す。

研究の目的

本研究は、日本企業の中国企業との企業間連携の在り方と、企業間情報通信技術（ICT）システムの連携の両面から研究を進め、企業間、経営者間や経営組織間の連携を研究すると同時に、企業間の ICT ネットワークも含め、システムとしてのトータル的な連携ネットワークの形成を研究するものである。加えて、日本企業と中国企業間の新たな相互協力の枠組みの形成や日中の経済発展に新たなビジネスモデルを提案するものである。

2011 年度の研究成果

2011 年度における主な研究と研究交流は下記の通りである。

(1) 2011 年 7 月 28 日～31 日において、経営学部杉田俊明教授と知能情報学部岳五一教授は中国上海市を訪問し、企業間情報通信技術（ICT）システムに関する現地調査およびこれらの研究課題を中心とする下記のワークショップをそれぞれ開催し、大学の研究者や企業の方々と広く意見交換を行ない、日本と中国の企業間、経営者間や経営組織間の連携に関して学術交流を行なった。さらに、最適化、階層的計画法、意思決定解析、ゲーム理論、金融管理、リスク管理などを中心に多くの優れた業績を挙げている中国科学院応用数学及びシステム科学研究院の院長をはじめ、研究者間で日中企業の経営戦略、経営組織、経営システムなどについて研究交流を行なった。

(a) International Workshop on Networks and Business Studies between Companies in Japan and China

Time: 14:00-17:30, July 29 (Friday), 2011

Venue: Shanghai HEADING Information Engineering Co., Ltd.

Co-Chairs: Prof. Wuyi Yue & Ms. Catherine Peng

講演者: Prof. Toshiaki Sugita, Mr. Xinsheng Hu, Dr. Xin Tian, Mr. Qinghong Chen,

Prof. Wuyi Yue

(b) Sino-Japan Workshop on Management and Business Studies

Time: 13:30-17:30, July 30 (Saturday), 2011

Venue: Room 302 Starr Building School of Management, Fudan University

Co-Chairs: Profs. Yifan Xu, Xiaoling Sun and Wuyi Yue

講演者: Prof. Jianqiang Hu, Prof. Qiying Hu, Prof. Toshiaki Sugita,
Prof. Wuyi Yue

(2) 2011年8月19日～22日, 8月31日, 9月1日において, 中国・北京市にある北京航空航天大学経済管理学院, 北京外国大学経済管理学院, 中国科学院应用数学及びシステム科学研究院, 北京郵電大学, 北京交通大学などを訪問し, 下記の研究活動を行なった.

(a) 北京航空航天大学経済管理学院において杉田俊明教授と岳五一教授による企業間ネットワークに関する講演が行なわれ, 関連テーマについて討論と交流を行なった.

(b) 日本と中国における企業間ネットワークの形成とその効果について, 企業間ストラテジックアライアンスと ICT システムの両面からのアプローチに関して, 北京外国大学経済管理学院で下記のワークショップを行なった.

Workshop of Formation and Effect of the Networks between Companies in China and in Japan

Time: 14:30-18:00, August 22 (Monday), 2011

Venue: School of International Business, Beijing Foreign Studies University

Co-Chairs: Profs. Wuyi Yue and Jihong Zhang

講演者: Prof. Toshiaki Sugita, Prof. Xiaodong Yang, Prof. Wuyi Yue,
Prof. Ying Chen, Prof. Jihong Zhang

以上のように, 本研究に関する研究成果の発表と多面的な学術交流を複数の大学と企業において行ない, 討論も活発に行なわれた. これらの研究活動により, 経営学的な視点からは日中企業における経営戦略, 経営組織, 経営システムなどの比較研究を行ない, 両国企業における連携の実態調査とその連携の可能性を模索することができた. 同時に, 情報通信技術的な視点からは日中における企業内 ICT システムの構築度合いについて比較研究を行ない, システムの共通性や相違点などを研究のうえ, 両国企業間における共有のプラットフォームを構築するためのモデルを模索し, その構築を検討することができた. 特に, 今年度は昨年度の経過を踏まえてより広範囲に, より具体的に日中両国の企業にとって有益で, 日中間連携ネットワークの形成に寄与できる成果を得たと評価できる.